## 平成30年度予算見積調書

課室名: 医療整備課

担当名:総務・医療企画、在宅医療推進

内線: 3535 (単位:千円)

番号	番号事業名					項	目		説明事業		
B22 地域包括ケア推進のための病床機能転換支援事業					衛生費	医薬費	医務費	地域医療連携推進事業費	,		
4 /14	成30年度~ 根 拠 平成32年度 法 令	思			言項目		医療・介護の安心確保				
	1 /500= 1 /2	F 事业32 m		ケ	対 地 東	020307 地域医	療体制の允美				
地域包括ケ 換を支援し (1) 在宅 (2) 地域	の病状悪化、緊急時 ア病床、在宅療養支 、在宅医療提供体制 医療を支援する医療	☑接病院等への病床 ☑の強化を図る。 ☑機関の運営・転換 ☑0,896	機能転	(1)事業内容 ア 在宅医療を支援する医療機関の運営・転換等に関する研修事業 10,896千円 地域包括ケア病床、在宅療養支援病院等の施設基準取得、運営を検討する病院・有床診療所を対象に運営ポイン トや具体的な転換事例について研修を行い、在宅医療を支援する医療機関の拡大を図る。 (360千円×30郡市医師会) イ 地域包括ケア病床等への転換に関する経営シミュレーション支援事業 5,008千円 地域包括ケア病床等への病床転換を検討している病院が転換後の収支見込み等についてシミュレーションを行う ための経費の一部を支援し、地域包括ケア病床への円滑な転換を促進する。(1,000千円×5病院) (2)事業計画 ア 在宅医療を支援する医療機関の運営・転換等に関する研修事業 (7)対象:30郡市医師会 (4)計画:年1回開催 イ 地域包括ケア病床等への転換に関する経営シミュレーション支援事業							
			(ア)対象:地域包括ケア病床等への病床転換を検討している病院等 (イ)計画:5病院								
<ul><li>2 事業主体及び負担区分 (県定額)事業者</li></ul>			(3) 事業効果 ア 在宅医療を 提供体制支援 イ 地域包括ク	ア 在宅医療を支援する医療機関を整備することにより、在宅患者の入院先の受け皿を県が実施している在宅医療 提供体制支援事業(在宅療養支援ベッド)の補助制度から医療保険制度(診療報酬)に移行できる。 イ 地域包括ケア病床等への転換に関する情報収集を支援することで迅速な病床転換が図られる。							
3 地方財i なし	政措置の状況										
	に係る人件費、組織 3×2人=19,000千円		增員								
				財 源 内 訳						<b>光ケ</b> しの	
予算額		繰入金							一般財源	前年との 対比	
決定額	15, 904	15, 904							0	15, 904	
前年額	0								0		